国土交通省 Ministry of Land, Infrastructure and Transport

櫛田川水系流域治水協議会

計画：「水災害の自分事化」と流域に視野を広げることに関する令和6年度の取組計画

流域にも視野を広げる（自分のためにも、みんなのためにも）

教育活動

- ○既存の防災教育教材に、流域治水の内容を充実、中学・高校用教材の作成検討
- ○地域住民の学校防災授業への招致、地域に特化した防災情報、被災体験の共有
- ○国による防災教育授業の実施支援の継続
- ○小中学校への防災学習、防災訓練の支援（松阪市）
- ○蓮ダム下流域の中学校を対象にダムの役割・効果等についての防災授業を実施

訓練活動

- ○国、県、市等、流域内の多様な主体が参加する水防訓練の実施 （総合水防演習）
- ○指定河川洪水予報発表の訓練の実施（津地方気象台）
- ○希望する地域への防災講和・DIGの実施（松阪市）
- ○みえ防災・減災センターとの連携による研修会等の実施（津地方気象台）

水防活動の支援

- ○自主防災組織への支援（松阪市、明和町）
- ○水防訓練の実施（松阪市）

連携活動

- ○流域市町の教育委員会との連携、防災教育の取組や教材等についての紹介・情報提供

リスク情報等の提供

- ○洪水・土砂災害ハザードマップの継続的な周知
- ○「土砂災害情報提供システム」による土砂災害危険度情報及び土砂災害警戒区域等の提供（三重県）
- ○内外水統合 水害リスクマップ・三次元洪水浸水想定の見える化
- ○線状降水帯半日前予測の県単位での発表（津地方気象台）
- ○メディアと連携した洪水時の河川映像の提供等の洪水情報の提供
- ○簡易型河川監視カメラ等の拡充（三重県）
- ○蓮ダム下流域の新規警報設備（10局）の運用

水災害対策の支援

- ○「田んぼダム」の推進・活用（三重県・松阪市）
- ○ため池低水管理の推進・活用（三重県）

流域治水の広報

- ○防災訓練等へのブース出展（取組紹介）
- ○HP、SNS等による防災教育等に関する情報発信
- ○流域治水に関する啓発活動（三重県）
- ○広報誌で水害リスクやダムの効果等について情報発信

計画策定

- ○立地適正化計画に基づく防災指針の検討（松阪市）
- ○立地適正化計画の策定検討（多気町）
- ○新たな「田んぼダム」の検討（明和町）
- ○地区防災計画策定支援（松阪市）
- ○マイタイムラインの作成促進
- ○要配慮者利用施設における避難確保計画の作成支援（三重県）

①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について知る機会を増やしていく。

②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がるきっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

③行動を誘発する

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人、企業・団体の行動を誘発していく。

流域治水に取り組む主体が増える

令和6年度：自分事化に向けた取組のロードマップ

国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure and Transport

取り組み・主対象		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
①知る機会を増やす	◎水災害、流域治水の広報 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	防災訓練等へのブース出展（取組紹介）			
		HP、SNS等による防災教育等に関する情報発信、流域治水に関する啓発活動、広報誌で水害リスクやダムの効果等について情報発信			
	◎連携活動 ｜地域｜企業・団体｜	流域市町の教育委員会との連携、防災教育の取組や教材等についての紹介・情報提供			
②自分事と捉えることを促す	◎リスク情報等の提供 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	洪水・土砂災害ハザードマップの継続的な周知、内外水統合水害リスクマップ・三次元による洪水浸水想定区域図の見える化			
		線状降水帯半日前予測の県単位での発表、メディアと連携した市民への情報提供			
		簡易型河川監視カメラ等の拡充、蓮ダム下流域の新規警報設備（10局）の運用			
	◎教育活動 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	既存の防災教育教材に、流域治水の内容を充実、中学・高校用教材の作成検討			
		地域住民の学校防災授業への招致、地域に特化した防災情報、被災体験の共有、国による防災教育授業の実施支援の継続			
		小中学校への防災学習、防災訓練の支援			
		蓮ダム下流域の中学校を対象にダムの役割・効果等についての防災授業を実施			
	◎訓練活動 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	総合水防演習の実施			
		指定河川洪水予報発表の訓練の実施			
		希望する地域への防災講和・DIGの実施、みえ防災・減災センターとの連携による研修会等の実施			
③行動を誘発する	◎計画策定 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	立地適正化計画に基づく防災指針の検討、立地適正化計画の策定検討			
		新たな「田んぼダム」の検討			
		地区防災計画策定支援、マイタイムラインの作成促進			
		要配慮者施設における避難確保計画の作成支援			
	◎水災害対策の支援 ｜個人｜	「田んぼダム」の推進・活用、ため池低水管理の推進・活用			
	◎水防活動の支援 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	自主防災組織への支援			
		水防訓練の実施			

国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure and Transport
三重河川国道事務所

櫛田川水系：「水災害の自分事化」と流域に視野を広げることに関する代表事例

流域にも視野を広げる（自分のためにも、みんなのためにも）

教育活動

小学校での新学習指導要領の全面実施に向け、教材（副読本）、運営用資料（卓上模型、浸水モンタージュ写真等）の充実、授業運営サポートを行い、各小学校が主体となり継続的に実施できるような仕組みづくりを引き続き実施。

防災教育授業イメージ

フォトモンタージュ

【取組主体】国土交通省 三重河川国道事務所

訓練活動

災害に対しての正しい知識を持ち、日頃からの備えを行い、世代を超えて「地域の防災風土」として育んでいけるよう「松阪市職員」による防災講和、図上訓練（DIG）を実施。

防災講和

図上訓練（DIG）

【取組主体】松阪市

水防活動の支援

出水期に備えて消防署員、市職員及び消防団員の水防に関する知識・技能向上を図るとともに実災害時に即応可能な水防体制の構築を目的に水防訓練を実施。

水防訓練イメージ

【取組主体】松阪市

流域治水の広報

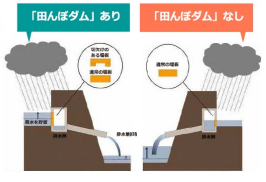
風水害などに対する防災意識を高め、災害等から命を守るための備えをより一層促進するため、防災イベント等による流域治水の広報活動を実施。

防災ブース出展例（浸水体感VR）

【取組主体】国土交通省 三重河川国道事務所
蓮ダム管理所

水災害対策の支援

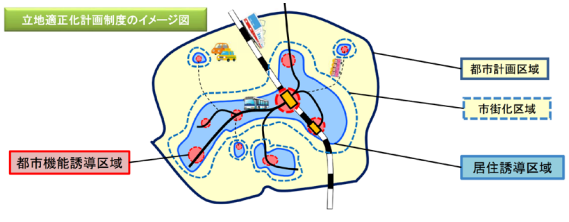
水田の排水桝に流出量を抑制するための堰板等の器具を取り付けることで、水田に降った雨水を時間をかけてゆっくりと排水し、水路や河川の水位の上昇を抑えることで、溢れる水の量や範囲を抑制し、浸水被害の軽減を図る。



【取組主体】松阪市

計画策定

都市計画法を中心とした従来の土地利用の計画に加えて、居住機能や都市機能の誘導によりコンパクトシティ形成に向けた立地適正化計画策定検討を実施。



立地適正化計画制度のイメージ図

【取組主体】多気町

①知る機会を増やす　②自分事と捉えることを促す　③行動を誘発する